令和6年度 第2回学校自己評価 考察

1 回収率

•—			
内訳			
学年	家庭数	回答率	
l 学年	96	91	95%
2学年	107	76	71%
3学年	109	69	63%
合計	312	236	76%

内訳	生徒		
学年	生徒数	回答数	回答率
学年	120	101	84%
2学年	107	84	79%
3学年	110	83	75%
合計	337	268	80%

【保護者】

▲紙ベースとオンラインのハイブリッド方式で行い、さらに回収率を上げるためのリマインドメールを配信したが、回答率が80%を下回ってしまったのは残念だった。回答率を上げるため、来年度はさらに積極的に声をかけていく。 【生徒】

▲不登校の生徒や欠席者の分、回答率が下がっている。昨年度より不登校の生徒は減少しているが、さらに改善したい。

2 学校重点目標に準拠した考察 重点 I 「誰もがわかる」(学力の向上)

本校では、全体的にわかりやすい授業が行われていると思いますか。

|学年

	R52	R6 ①	R62
A よくあてはまる	26%	19%	24%
B ややあてはまる	63%	68%	55%
C ややあてはまらない	9%	11%	19%
D あてはまらない	1%	2%	2%

2学年

	R52	R6 ①	R62
A よくあてはまる	23%	8%	20%
B ややあてはまる	63%	68%	68%
C ややあてはまらない	13%	21%	8%
D あてはまらない	1%	4%	4%

3学年

	R52	R6 ①	R62
A よくあてはまる	19%	6%	22%
B ややあてはまる	72%	73%	59%
C ややあてはまらない	7%	16%	17%
D あてはまらない	1%	4%	1%

I あなたにとって、全体的に授業は分かりやすいですか。

|学年

	R5②	R6 ①	R62
A よくあてはまる	32%	38%	47%
B ややあてはまる	61%	60%	51%
C ややあてはまらない	5%	4%	2%
D あてはまらない	1%	0%	0%

2学年

	R5②	R6 ①	R62
A よくあてはまる	20%	23%	31%
B ややあてはまる	71%	69%	65%
C ややあてはまらない	8%	7%	4%
D あてはまらない	0%	1%	0%

3学年

	R5②	R6 ①	R62
A よくあてはまる	20%	27%	40%
B ややあてはまる	74%	59%	58%
C ややあてはまらない	4%	11%	1%
D あてはまらない	2%	3%	1%

【考察】

○保護者も生徒も、A「よくあてはまる」の回答が増えたことは良かった。授業改善やICTの活用が効果的だったと考えられる。引き続き、授業改善に努めていく。

▲学年によっては、C「ややあてはまらない」の回答が増加していた。単元が進むにつれて学習内容の難易度も上がっていく。きめ細かな指導と評価によって、A回答をさらに増やしていきたい。

本校は、お子さんが家庭学習やASAGAKU・スイッチなど、自主学習に取り組むための指導はできていると思いますか。

|学年

	R52	R6 ①	R62
A よくあてはまる	24%	21%	25%
B ややあてはまる	58%	68%	59%
C ややあてはまらない	14%	11%	13%
D あてはまらない	5%	0%	2%

2学年

	R52	R6 ①	R62
A よくあてはまる	17%	4%	22%
B ややあてはまる	60%	75%	66%
C ややあてはまらない	17%	18%	8%
D あてはまらない	3%	4%	4%

3学年

	R5②	R6 ①	R62
A よくあてはまる	19%	12%	36%
B ややあてはまる	56%	65%	54%
C ややあてはまらない	24%	20%	10%
D あてはまらない	1%	2%	0%

| 学年

	R5②	R6 ①	R62
A よくあてはまる	17%	26%	26%
B ややあてはまる	63%	56%	63%
C ややあてはまらない	14%	15%	9%
D あてはまらない	4%	4%	2%

あなたは、家庭学習やASAGAKU、スイッチで、学力向

上を目指し、自主的に学習に取り組んでいますか。

2学年

	R5②	R6 ①	R62
A よくあてはまる	17%	23%	25%
B ややあてはまる	57%	56%	56%
C ややあてはまらない	21%	13%	17%
D あてはまらない	5%	7%	2%

3学年

	R52	R6 ①	R62
A よくあてはまる	18%	29%	39%
B ややあてはまる	54%	46%	42%
C ややあてはまらない	17%	19%	13%
D あてはまらない	11%	5%	6%

【考察】

○A回答が増えている。

▲C解答やD回答が増加しているところも見られる。ASAGAKUについては、プロジェクト会議で来年度どのような形で行っていくかを議論する。家庭学習については、家庭で学習する習慣がつくような指導を行っていくとよいか。例えば1日1~2時間は机に向かう習慣をつけるとか、そこから始めていくとよいかもしれない。自主的に学習する習慣をつけたい。

重点2「自分らしく生きる」(居心地の良い学級)

【保護者】本校生徒は、気持ちのよいあいさつや会釈ができていると 思いますか。

	学年①	学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	23%	30%	8%	25%	17%	33%
B ややあてはまる	61%	52%	75%	61%	67%	54%
C ややあてはまらない	12%	15%	15%	11%	16%	10%
D あてはまらない	3%	3%	3%	4%	0%	3%

【生徒】あなたは、友だち、先生、地域の方々、学校のお客様の方々と 明るいあいさつが交わせていますか。

	I 学年①	学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	44%	44%	44%	40%	38%	71%
B ややあてはまる	45%	46%	47%	55%	35%	22%
C ややあてはまらない	9%	9%	5%	4%	17%	5%
D あてはまらない	2%	2%	2%	1%	9%	2%

考察

○A回答が増加している。

▲D回答の変化がなかったり、3学年で増加していることが気になる。毎日根気よくあいさつしていくより方法がないのではないか。

生徒会との連携も考えられるが、まず職員から積極的に挨拶することを心がけたい。

【保護者】学校生活は安心・安全(過ごしやすく・危険がない)な環境であると思いますか。

	I 学年①	学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	29%	44%	18%	50%	23%	48%
B ややあてはまる	66%	51%	79%	45%	72%	46%
C ややあてはまらない	4%	2%	1%	1%	5%	6%
D あてはまらない	1%	3%	1%	4%	0%	0%

【生徒】あなたにとって、学校生活は、安心・安全(過ごしやすく危険がない)な環境であると思いますか。

	学年①	学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	52%	43%	24%	38%	41%	55%
B ややあてはまる	41%	48%	60%	51%	43%	30%
C ややあてはまらない	4%	6%	12%	6%	10%	12%
D あてはまらない	1%	4%	3%	5%	4%	2%

【保護者】本校の教室や校舎内は、きちんと清掃し、整理整頓されていると思いますか。

	学年①	学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	41%	52%	30%	54%	39%	55%
B ややあてはまる	57%	44%	68%	43%	57%	42%
C ややあてはまらない	2%	4%	1%	3%	4%	3%
D あてはまらない	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【生徒】あなたは、清掃活動に精一杯取り組んでいますか。

	I 学年①	I 学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	57%	54%	52%	55%	59%	65%
B ややあてはまる	40%	44%	45%	43%	38%	31%
C ややあてはまらない	3%	1%	2%	2%	2%	4%
D あてはまらない	0%	1%	1%	0%	1%	0%

【保護者】お子さんは充実した(楽しい)学校生活を送っていると思いますか。

	I 学年①	学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	48%	54%	21%	43%	27%	52%
B ややあてはまる	43%	33%	66%	46%	61%	39%
C ややあてはまらない	9%	11%	9%	5%	10%	4%
D あてはまらない	0%	2%	4%	5%	2%	4%

考察

○A回答が大きく増加している。

▲I・2学年でD回答が 増加している。これまで起 きた生徒指導事案が関 係していると思われる。そ の都度解決に向けて動 いてきたが、D回答ゼロ を目指したい。

考察

○A回答が増加している。

▲I・2学年でC回答が 増加している。学校生活 への慣れも影響している か。分担や役割の工夫と ともに、職員の率先垂範 を心がけたい。

考察

○A回答が増加してい

▲D回答が増加している。重く受け止めたい。

	学年①	学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	52%	55%	27%	30%	48%	57%
B ややあてはまる	33%	37%	45%	58%	30%	25%
C ややあてはまらない	10%	6%	19%	10%	12%	16%
D あてはまらない	3%	2%	7%	2%	8%	2%

考察

▲一人でいる生徒、困り 感を抱いている生徒がい ないか、常に目を配る。 アンケートやアセスを活 用したい。

重点3「地域とともに」(保護者や地域との連携)

学校・学年・学級だより、ホームページ等で学校の様子をお伝えしていますが、伝わっていると思いますか。

	学年①	学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	23%	34%	28%	47%	20%	41%
B ややあてはまる	68%	53%	65%	42%	72%	46%
C ややあてはまらない	8%	10%	6%	8%	6%	12%
D あてはまらない	۱%	3%	1%	3%	2%	1%

学校開放日や三中体験授業(新入生向け)を通して学校への理解や関心が 高まっていると思いますか。

	学年①	学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	17%	31%	15%	26%	12%	36%
B ややあてはまる	69%	55%	70%	67%	74%	59%
C ややあてはまらない	14%	12%	10%	5%	13%	4%
D あてはまらない	0%	2%	3%	1%	0%	0%

本校は、保護者や地域の要望に前向きに応えようとしていると思いますか。

	I 学年①	I 学年②	2学年①	2学年②	3学年①	3学年②
A よくあてはまる	21%	32%	13%	30%	10%	30%
B ややあてはまる	63%	54%	76%	59%	74%	62%
C ややあてはまらない	13%	8%	5%	8%	12%	7%
D あてはまらない	2%	7%	4%	3%	4%	0%

考察

○A回答が増加している。

▲D回答の増加にも留意したい。職員全体で、で・学年・学級通信学校・学年・学級通信学校で行われていることをやり具体的に保護者ではいることをやいる。 対していることをやり、 はにお知らせしている。 が開放で、学年・学級 PTA等の機会を地学 や大の機会の考えしている。 といる。 とい

全体を通して

学校生活全般を通して、A回答は増加しているが、D回答も増加していることが見受けられる。学習や人間関係等で困り感を抱いている生徒、自分ではどうにもならないと思っている生徒を把握し、声をかけ、具体的な行動で励ましていくことが大切ではないかと感じた。